



尾倉中学校だより

チーム尾倉

～ 自主 創造 協力 ～

NO. 6 令和8年10月9日(金)

北九州市立尾倉中学校

〒805-0059

北九州市八幡東区

尾倉三丁目10番1号

TEL (093) 661-6516

《文責》

尾倉中学校 校長 高宮 滋

節目を迎え 前期の歩みを力に 後期への飛躍を！

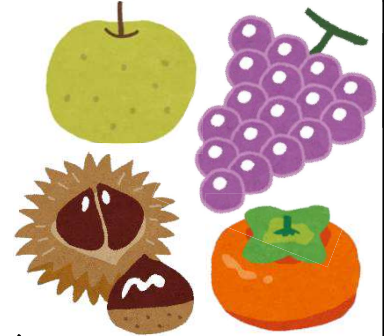
朝晩少し肌寒く感じるようになり、日中は秋晴れが続くいい季節となりました。今年度より市立中学校全63校が2学期制となり、今日10月9日(金)が前期の終業式となります。

この6カ月余りの間、国内では、熊本地震や千葉豪雨をはじめ、各地で甚大な自然災害が相次ぎ、多くの尊い命が失われました。また、今なお不自由な生活を余儀なくされている方々に心よりお見舞いを申し上げます。

そうした中、本日無事に前期終業式を迎えられましたことに深い感謝と安堵の思いでいっぱいです。幸いにも本校区では大きな災害や事故もなく、生徒たちが安全に学校生活を送ることができました。これも偏に、日頃より温かく学校を支えてくださる保護者の皆様、そして地域の方々のご理解とご協力の賜物であり、心より御礼申し上げます。

生徒の皆さん、この前期、体育大会をはじめとした学校行事や日々の学校生活を通して見せてくれた一人ひとりの懸命な姿、全力を出し切る姿は実に頼もしいものでした。自分では気付かないものの、皆さんの心と身体は確かな成長を遂げています。意識せずとも日々の努力は積み重なり、皆さんの大きな力となっているはずです。

後期も文化活動発表会を皮切りに、多くの行事が目白押しです。互いを思いやる心を大切に、新たな一歩を踏み出していきましょう。特に3年生にとっては、いよいよ進路選択・入試という大きな節目が近づいてきます。これまで積み重ねてきた努力と、周りで支えてくれる仲間や家族を信じ、一日一日を大切に準備を進めていってください。この秋休みで心身をリフレッシュし、後期も全校で明るく前進してまいりましょう。



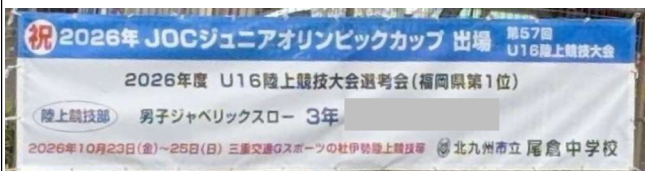
祝 ジュニアオリンピック出場 3年 さん

この度、陸上競技部3年生の さんが、「令和8年度 JOCジュニアオリンピックカップ 第57回 U16陸上競技大会」のジャベリックスローの部に出場することになりました。

これは、8月29日(土)に博多の森陸上競技場で行われた「福岡県夏季記録会 兼 U16陸上競技選考会」において見事第1位となり出場権を獲得したものです。

本大会に出場するに伴い、尾倉中学校後援会をはじめ、帆陵会(尾倉中学校同窓会)、また保護者・地域の皆さま方より、お志をいただいております。本当にありがとうございます。

吉川さん、多くの方が応援してくださっています。どうか力を発揮してください。



横断幕(後援会・同窓会)より寄贈(現在はJR八幡駅ホームに掲示)

【大会名】令和8年度 JOCジュニアオリンピックカップ
第57回 U16陸上競技大会

【期 日】2026年10月23日(金)～25日(日)

【会 場】三重・三重交通Gスポーツの杜伊勢陸上競技場

【出場種目】U16ジャベリックスロー

学校の電話が変わりました！ 録音機能 導入

この度本市では、通話内容を正確に把握し、学校と家庭(地域)が安心して対話できる環境を整えるために録音機能付電話機を設置することとなりました。

テトルではすでにお知らせしていますが、本校は10月1日(木)より施行運用を開始しています。全市立学校で11月2日(月)より本格運用予定です。



令和8年度 生徒会役員 新旧交代式〔10/9(金)〕

	〔旧〕生徒会役員	〔新〕生徒会役員
生徒会長		
生徒会副会長		
生徒会書記		
学習委員会		
学校生活委員会		
文化図書委員会		
美化委員会		
保健体育委員会		

旧生徒会役員の皆さん、1年間、本当にお疲れ様でした。そして、ありがとうございました。

現在、この尾倉中学校は、すべての行事を通して生徒主体の充実した内容のものが完成、披露できています。これは、生徒会の皆さんが、行事の度に「よりよいものを!」とこだわりながら、悩み・考え、全校生徒の皆さんとともに創造・創作してきてくれたおかげです。

皆さんが注いでくれた情熱とリーダーシップのおかげで、尾倉中は笑顔があふれ、より温かく活気のある場所へと変容してきました。その一つ一つの誠実な取り組みに心から感謝しています。

今日で一つの節目を迎えますが、皆さんが積み上げてきた伝統と熱い思いは、今日バトンを受け取る新役員へ、そして全校生徒へとしっかりと引き継がれていきます。

改めて、この1年間、学校のリーダーとして全力で走り抜けてくれた旧役員のみなさんに、最大の敬意と感謝の気持ちを贈ります。本当にありがとうございました。



冷水機 設置完了(9/28) …生徒の皆さんの声を受けて

皆さん、覚えていますか。7月の生徒総会で上がった「学校に冷水機を設置してほしい」という要望のことを。今回、皆さんにお伝えしたいのは「冷水機がついたよ、良かったね」ということだけではありません。実は皆さんは今回、大人でもなかなか体験できない「民主主義の1番大切な仕組み」を、自分たちの力で動かして見せたのです。今回の皆さんの行動は、国や社会の中で政治(法律)が動く仕組みと全く同じものなのです。

1 「モヤモヤ(要望)を声に出した」(意見の表明)

- 「体育の後に冷たい水が飲みたい」「熱中症が心配」という日頃の思いをうやむやにせず「生徒総会の要望」として表明しました。
- 民主主義の第一歩は、「自分の意見(声)をもつこと」です。黙っているだけでは、どんなに困っていても世の中は変わりません。

2 「みんなで話し合い、賛同を得た」(合意形成と多数決)

- 一人のわがままとしてではなく、生徒総会という場で話し合い、「全校生徒の願い」として賛同を集めました。

3 「正式な手順で学校に働きかけた」(代表による行動・要請)

- 生徒会役員や代表の生徒が、全校生徒の思いをルールに則って学校に提案してくれました。
- これを社会に置き換えると、「選挙で選ばれた代表(議員)が、国民の声を聞いて国会で話し合い、ルール(法律や予算)を変えていく」とことと似てますよね。自分勝手な行動ではなく、「正当な手続きを踏んで動かすこと」で、学校(大人)も本気で向き合ったという形になります。

もし皆さんが「どうせ変わらないや」「誰かがやってくれるだろう」とあきらめていたら、今回の冷水機の設置は叶いませんでした。

皆さんが「思いを声に出し」「みんなで話し合い」「正しく行動した」からこそ、学校という社会が動いたのです。

今後、冷水機で水を飲むたびに思い出してください。「自分たちの声には、世界を変える力があるんだ」ということを。今回の成功体験を胸に、これからも気付いたことや変えたいことがあれば積極的に声をあげ、より良い学校をつくっていきましょう。



トイレ様式化工事スタート

9月下旬より、トイレ工事(職員室を除く)が始まっています。体育館トイレからスタートし、すでにピカピカにできあがっています。11月末に完成予定です。

